

幸福日本一の象徴が決定 「福井しあわせセレクション」

「幸福日本一」を全国に発信

大学や民間調査機関から「幸福度日本一」と評価されている福井県。豊かな自然や優れた子育て環境等、全国に誇れる「宝」がたくさんあります。

県民のみなさんに幸福を実感してもらい、県外からの移住・定住や観光誘客につなげるため、幸福を象徴する場所やモノ、エピソードを募集。約360件の応募作品から、みなさんや専門家の投票により、「福井しあわせセレクション」を決定しました。縁



幸せを運ぶコウノトリ

結びにご利益のある場所や、福井を代表する食べ物、家庭でのひとコマ等、50件の象徴が選ばれました。「聖地」「逸品」「エピソード」のジャンルに分け、県のホームページに掲載しています。

選定作品を写真で紹介

しあわせセレクションに選ばれた作品を紹介する写真展を、5月下旬から6月中旬まで、県庁と若狭図書学習センターで開催しました。



県庁での写真展

7月1日(金)～14日(木)には、西武福井店(福井市中央)でも開催しますので、ぜひご覧ください。

福井しあわせセレクション

検索

または下のコードから



☎ふるさと創生室

☎0776・20・0759

教える！インテリ

Q 「由利公正」ってどんな人？



A 今回の質問は、幕末・明治の福井の偉人「由利公正」について。歴史の授業で勉強した人もいるかな？

由利は、今の福井市毛矢地区で生まれたお待さん。幕末期、福井の特産品だった生糸を輸出して、赤字だった藩の財政を立て直したんだ。

これらの功績が評価されて、あの坂本龍馬が、明治新政府の財政担当に由利を推薦。

国の基本方針「五箇条の御誓文」のもととなる「議事之体大意」を作ったり、日本で初めて全国で使うことができるお札「太政官札」を発行するなど、新政府でも活躍したんだ。

由利は「国を元気にするには、地方を元気にしなければならぬ」と考えていたんだけど、150年経つ現代にも、その考えは受け継がれているね。

由利の歴史秘話をかわら版で紹介しているから、ぜひチェックしてね。



福井県ブランド営業課

検索

☎ブランド営業課

☎0776・20・0762

